

KOLA

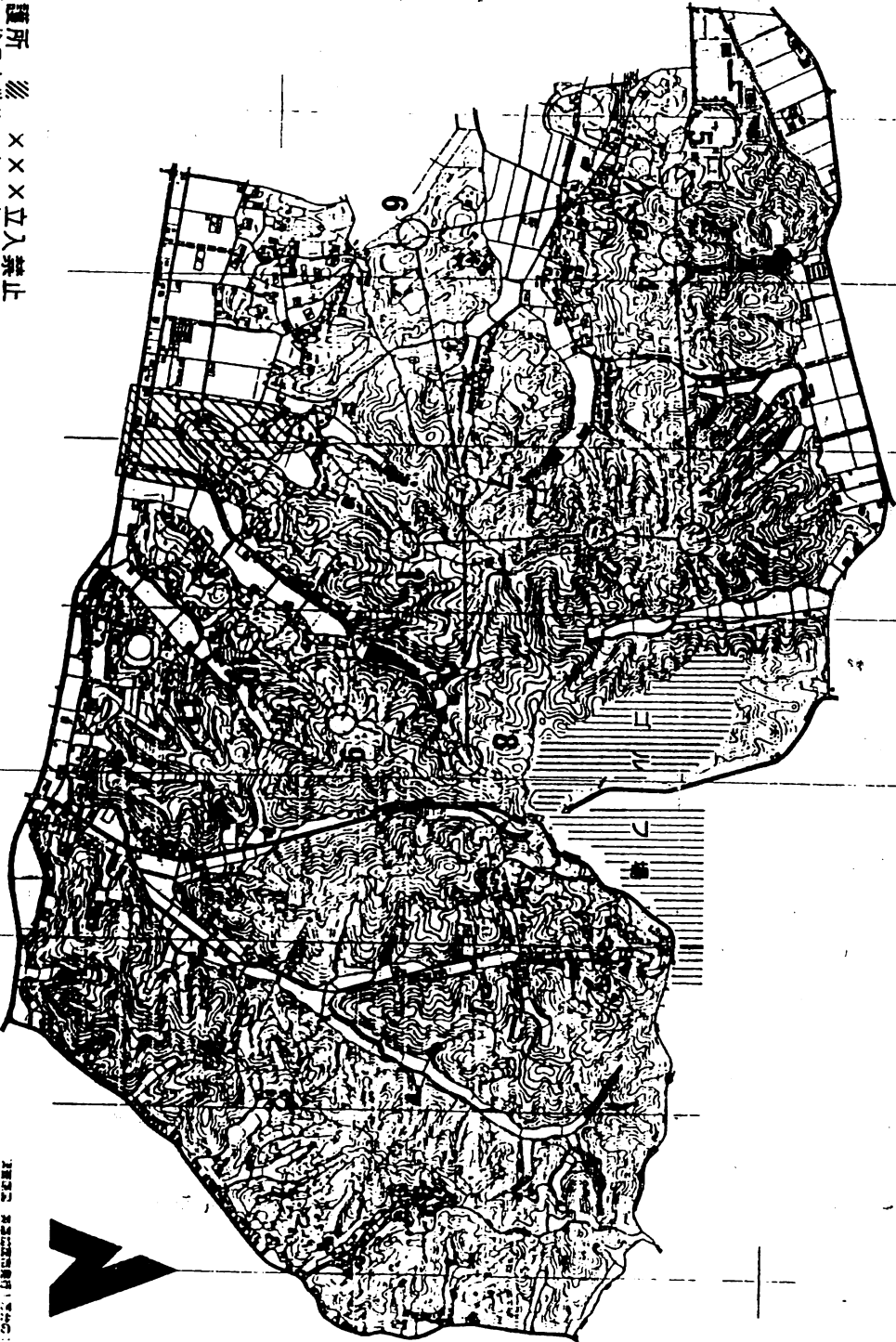
岸和田オリエンティング協会
 [編集部] 〒596
 岸和田市小松里町477-2
 横田 実
 第101号 1992年4月3日発行
 (定価 200円)

堂洞城址

岐阜県美濃加茂市・加茂町置加町

平成3年度(第18回)全日本オリエンティング大会

第18回全日本オリエンティング大会
 平成4年3月22日(日)



十 救護所 〃〃〃〃〃立入禁止
 緊急電話 横屋小学校 (25) 2904
 日本オリエンティング協会
 岐阜県オリエンティング協会

縮尺 1 : 15,000
 等高線間隔 5m

本大会の開催場所は、岐阜県美濃加茂市置加町にあり、その中心部を通過する主要道路は、国道19号線(美濃加茂バイパス)である。本大会の開催場所は、この主要道路の北側にあり、その周辺には、堂洞城址の遺跡や、堂洞城址の史跡公園などがある。本大会の開催場所は、この主要道路の北側にあり、その周辺には、堂洞城址の遺跡や、堂洞城址の史跡公園などがある。

①
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12

1位・2位・3位を獲得~全日本大会~

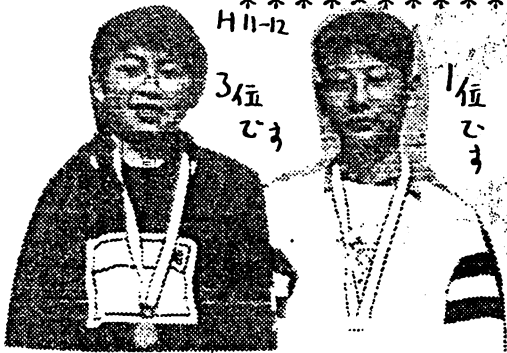
by よこたみのる

郷荘中学校で、瀬戸号・強号に生徒10人を詰め込む。岐阜での全日本大会の開始である。2:00に強宅を出発し、2:30に学校を出発。7:00過ぎに宿舍到着。「ドライブイン」とは名ばかりの、質素な民宿でした(見逃して行き過ぎてしまいました)。

豪勢な夕食の後(ご飯はまずかった)、大人連中(瀬戸、強、保、北川、村橋、横田)は、酒を酌み交わし明日の作戦会議。そして、明日を夢見て宿舍にて、眠りにつく。

そして、当日。ぼくが、メンバーの中では一番早くスタートをする。瀬戸さんが一番遅い。うまくいけば、瀬戸さんが会場を出発するまでに、ぼくは到着できる。

会場は人でごった返っていて、体育館の中はもう場所を確保する所がなくなっていました。仕方なくKOLAは体育館外でシートを広げて着替え場所を確保。天気が良かったので、この方が良かったようです。



そして、ぼくのスタート。今回は、前回の淡路の時と違い、だいたいスムーズにいったようです。②の沢で迷っていたところを、豊中OLCの岩井さんに「あっちに有ったで」と教えてもらい、ロスタイムが10分は縮まりました。今回の面白かったのは、⑧の沢。「間違いない」と入り込んだ沢に、30~40人が入り乱れる。当然こんなに人が

集まっているのだから、またまた間違いないと思ひ込む。しかし、探しても探しても見つからない。ふと、沢を一本間違えているのかなと思ひ直し尾根を越えると…やはり、そこにあった。いや~。人に惑わされてはいけないといういい経験でした。

もう一つ辛かったのが、救護所での水。H21Bは坂を登り切ったところに救護所がある。「ここを登り切れば一息つける」と思いながら走っていた。ようやく救護所について、水が飲めると思ったのも東の間、「水ぎれです」という無情な係員の言葉。一生懸命している係員に罪はなく、やり場のない怒りを胸に秘め、またもや走り出さねばならなかった。「ばかやろー！」

KOLAメンバーの結果は表の通りですが、大人より子供たちが大活躍してくれました。H10クラスでは村橋君が2位。H11-12では郷荘中学の平山君が1位、岩田君が3位。そして、H13-14Bでは高橋君が1位という快挙を成し遂げてくれました。

帰りは道路が混んでいて、子供たちを家に送り届けたのは夜中の12:00前だった。今回の疲れが残らないように、ゆっくりとお休みなさい。

成績速報

H11-12

平山 友啓 30:53
 岩田 寛史 34:35
 今井 啓裕 37:07
 中川 寛康 37:59
 白川 努 42:55
 辻邨 俊輔 43:13
 坪倉 知生 49:07
 竹内 雅志 55:02
 崎山 貴司 57:42
 藤野 謙 1:05:56

H10

村橋修一郎 39:16

H13-14B

高橋 祐介 48:01

H21B

横田 実 1:14:56

H35A

瀬戸 照久 1:07:20

H35B

北川 一夫 1:42:12

H40A

寺田 保 1:27:01

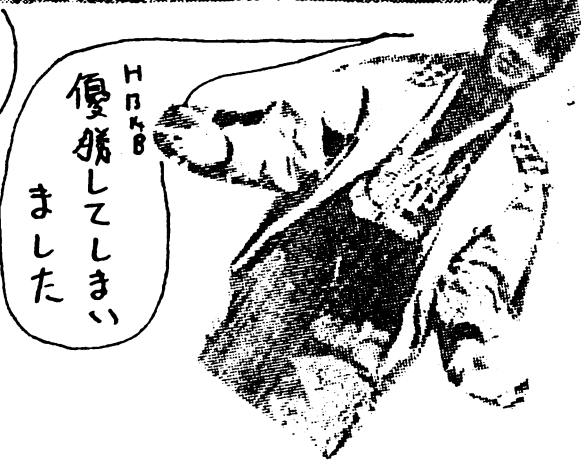
H40B

寺田 強 1:26:18

村橋 和彦 1:03:47



H10
2位でした



H13B
優勝してしま
いました

やはりやりの淡路勤労者オリエンテーリング大会

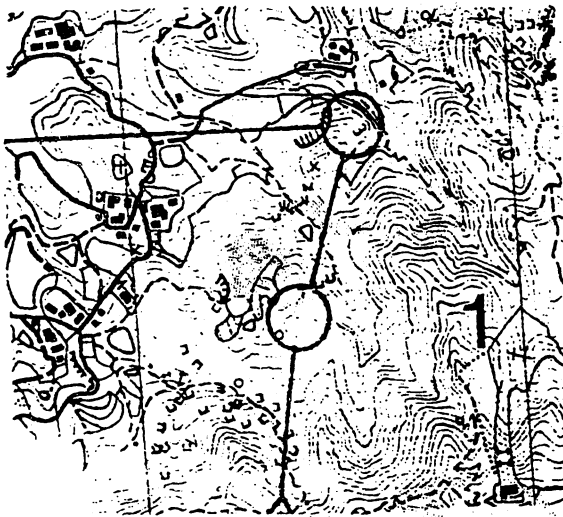
by よこたみのる

前日のパーティーは、KOL Aらしさが非常にでていましたね。なんと「折り詰め参」での立食パーティー出席。食い放題であるのをいいことに、夜の宿舎でのアテを確保しようという魂胆で…。おかげで、夜のアテは困らずに済んだのだが、来年の参加者はちゃっかり者が増えて、主催者が困るのではないかと心配です。

パーティーは、浄瑠璃上演あり、ジャンケン大会ありで、なかなか楽しめる内容を考えてくれていました。昨年、返り際に「お花もお持ち帰り下さい」と連絡があったので、今年ももらえるのだらうと思い、いい花を確保していたのですが、今年は、「明日お渡ししますので持ち帰らないで下さい」ということだった。酒・食物何でもOKだったのに、花だけはしっかりチェックされていた。



さて本番のOLと申しますと、結果は散々。去年よりタイムを縮めた…といっても、2時間50分もかかってしまった。去年3時間も迷っていたので「今年と同じ失敗をしな



いぞ」と心に誓い、意気込んで出発。しかし…。

まず、①ポストはまずまずの範囲で発見。だが、ここからが悲劇の始まりだったのである。前年の轍を踏まないためにも慎重にコンパスを使い方向を定め走り出したのはいいのだが、目的地らしき所にポストはない。これぐらいはよくあることなので、気にせずそこら辺を探す。しかし、ない。こりずに探す。探している内に、地図上の違う所にいるのではないかという疑問が頭によぎる。「今回に限ってそんなことは…」

と思いつつ走り回り位置を確認。確認できたのはいいのだが、やはり最初に思っていたのとは違っていた。「おかしい…コンパスが狂っている」。ぼくが出した最終的な結論

であった。なんと、90°も方向が違っていたのである。困ったものだ。

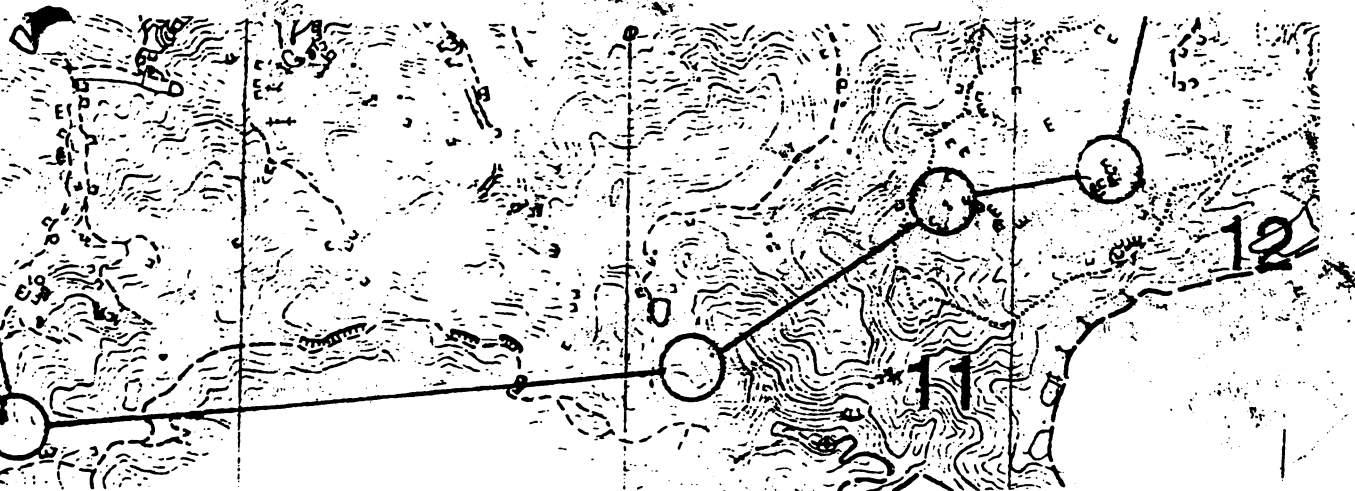
その後も、コンパスの狂いに惑わされながらも、うろうろとポストを探して走り回る。調子がよければコンパスなどなくても何とかなるのだが、このときはコンパスが欲しくてたまらなかった。くそ〜。そして、第2の悲劇は、風であった。よれよれと森の中を走って？いると、風に地図が飛ばされた。あっという間に数メートル下の茂みの上に地図が持っていかれたのである。すぐそこに地図が見える。しかし、疲れた身体に数メートルの藪漕ぎはとんでもなかった。ここでのロスタイムも20分弱。もうどうにでもなれとやけになって、尾根の上り下りを繰り返す。

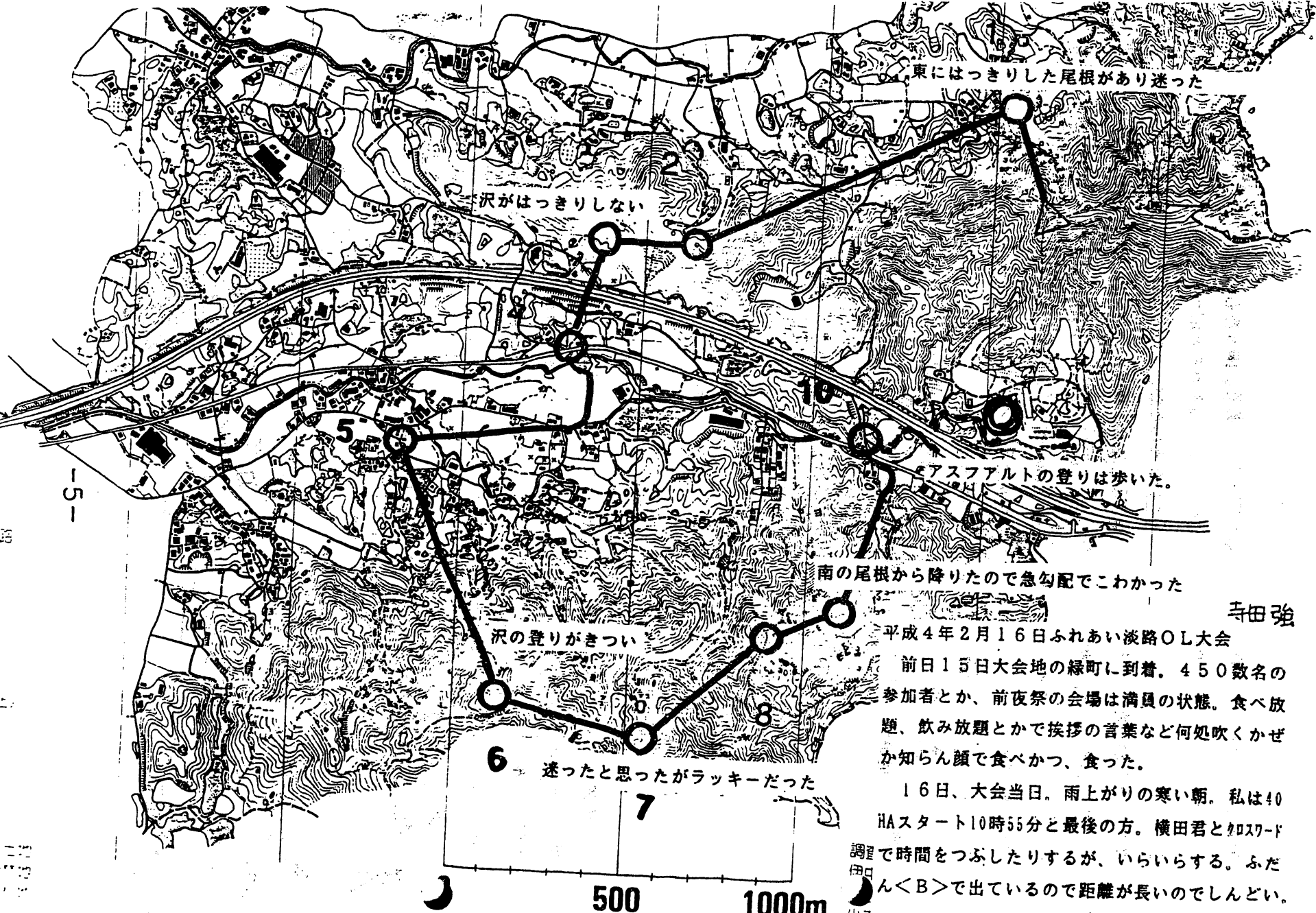
そして、第3の悲劇。足がつった！。あと2つでゴールに向かえるというとき、登りの途中で足がつってしまった。日頃の運動不足か？。仕方なく、ぼんやりと30分近く



その場で過ごすことになった。無為に時間が過ぎていく。しかし、鳥の音が聞こえ心の和む30分だった。ようやくゴールにたどり着いたときには、スタートをしてから3時間弱が経過していた。ゴールに出迎えはなく、寂しいゴールだった。(ゴールがなくなっていた誰かさんよりはましかな?)

この大会で一番よかったのは、ゴールしてからすぐに風呂に入れたことだった。走り回った疲れ切った身体に、この風呂は心地好かった。都道府県対抗の事も、表彰式の事も頭から離れ、ただ風呂に入ったときの心地良さだけが身体にしみついた。来年も淡路にこれたら、2時間をきりたいなあと思う今日このごろです。 おわり





東にはっきりした尾根があり迷った

沢がはっきりしない

アスファルトの登りは歩いた。

南の尾根から降りたので急勾配でこわかった

沢の登りがきつい

6 → 迷ったと思ったがラッキーだった

寺田 強

平成4年2月16日ふれあい淡路OL大会

前日15日大会地の緑町に到着。450数名の参加者とか、前夜祭の会場は満員の状態。食べ放題、飲み放題とかで挨拶の言葉など何処吹くかぜか知らん顔で食べかつ、食った。

16日、大会当日。雨上がりの寒い朝。私は40HAスタート10時55分と最後の方。横田君と知スワード調で時間をつぶしたりするが、いらいらする。ふだんで出ているので距離が長いのでしんどい。

500 1000m

-5-

1111

KOLA100号記念大会に参加して

3月8日に行なわれたオリエンテーリング大会に、私は妹とチームを組んで参加した。

しかし今回は特別だった。なぜかというに従姉が参加するということになっていたからだ。

それも1人ではなくご主人と2人で。と、いうことは私達と同じコースを走ることになり、必然的に私たちの敵にもなってしまう。

頭の出来は雲泥の差とは言え相手は初心者、私たちにはキャリアがある。表面的には勝負は意識していないフリをして、内心では「絶対勝つ。勝てる。」と確信を持っていた。

オリエンテーリングは決して甘くないゾと。

そして私たちのスタート。決して道とはいえない山の中で、方向音痴の私はどっちへ行ってよいのやらわからず、スタートから20m程のところで1分遅れスタートの従姉組にぬかされ、ついて行くはめになってしまった。

しかし、2つ目のポストを見つけたところで逆転。よしっ。やったっと思いき、3つ目ポストを探しに行くが全くの見間違い。しまった、と思い戻ってみたが従姉組の姿はすでに見当たらない。

走っても走っても従姉組の姿は見えない。4つつ、5つつとポストを見つけたあたりでようやく発見。

ひよっとしたら（勝てるかも）と思い走ったが体力が続かなくなってもう走れなくなった。

結局 従姉組を追い抜くことなくゴール。タイムは決して悪くはなかった。それなのに従姉組に5分以上もはなされてた。もうこれは従姉組がすごかったと言うしかない。

だって本当に良いタイムだったから仕方ない。けどやっぱりちょっとくやしい。だって私たちも頑張ったもんね。な、まりちゃん。

by KOLAちゃんの姉

100号記念OL天野山大会

8時過ぎ現地着。すでに他のスタッフは到着していて、準備の最中であつた。私は取りあえず第一受付を仰せ付かっているのだが、まだ早すぎるから参加の方はどなたもお見えでない。そこで保さんにくっついてポストをつけにゲレンデに入る。最初のポスト取付場所で迷う、もうひとつの方は保さんのいう「ここを降りたほうが早いかな？」というルート、目がまわりそうなうねうねとした下り坂、後ろをくっ付いて行く、目標の場所にポストを付けて、上に上がって通常の道なりに帰る。道なりに2～3回曲がると先程降りた所、これもミスルート。さて何人の人が時間を損じたか？

本部に戻ると参加の方がちらほらと、私の姪っ子夫婦も着いている。この夫婦は今回がOL初体験。無事戻ってくるかどうか心配。それに我が娘姉妹も今回は参加、妹はともかく姉の方は極端な方向音痴で、こちらの方はもっと心配。

3?名の受付を済まし、次はゴール係。ゴールが始まるといつときになるからと、早いめの昼食をお茶代わりのビール片手にバクつく。第一受付の場所が木陰にセットされていて寒くて、誰がこんな所にセットしたのかと、文句たらたらだったのに、よく冷たいビールが飲めるものよと、陰の声が聞こえそうな、でも旨いものは旨い！そのうちにトップゴールの人影が、なんと我が姪夫婦ではないか、タイムも40分台後半、そうこうしているうち2番手がゴール。これが、な、なんと我が娘達。50分台半ば、私が試走した時のタイムが58分。初体験の者と娘達より悪いタイム、あ～あショック。

「そりゃあ、あなたより数段若いんだからしょうがないんじゃない」と女房殿に慰められて、体力の衰えを痛感している私である。

早春の天野の山に響く 歓声

えす・えぬ

成績表

瀬戸コース 出場 12名			距離 9,500m
入賞時間 1:58:00			規定時間 2:45:00
(1)	辻村 修	55	コンタース 1' 27" 17
(2)	芝 昌宏	50	OLP兵庫 1' 32" 25
(3)	池田 辰雄	56	大阪OLC 1' 41" 31
(4)	池田 忠士	53	OLC古橋路 1' 52" 09
5	室井 孝介	55	高槻OL司好会 2' 03" 26
6	森 善重	61	京都府大山崎町 2' 06" 28
7	中田 茂夫	41	OLCルーパー 2' 12" 26
8	坂本 佳也	53	京都OLC 2' 25" 18
9	岡料 充義	56	豊中OLC 2' 28" 51
10	藤田 寛	55	大阪OLC 2' 40" 52
	中井 洋造	49	京都OLC 2' 49" 11
	岩井 健二	59	豊中OLC P1 (3' 14" 09)

横田コース 出場 8名			距離 6,500m
入賞時間 1:49:00			規定時間 2:32:00
(1)	芝 聖子	47	OLP兵庫 1' 15" 44
(2)	池田 富子	55	大阪OLC 1' 29" 54
(3)	東角 昌彦	39	豊中OLC 1' 34" 28
(4)	阿部 由紀子	20	OLCレオ 1' 38" 32
5	巽 忠雄	63	相模OLC 2' 25" 15
	巽 弘子	54	相模OLC 2' 49" 31
	竹村 三枝子		P1 (1' 43" 31)
	八代 元二郎	75	OLP兵庫 P7 (2' 13" 07)

寺田保コース 出場 12名			距離 6,000m
入賞時間 1:58:00			規定時間 2:45:00
(1)	鳥越 和雄	45	大阪市西淀川区 1' 24" 49
(2)	平山 友啓	13	郷荘中OLC 1' 31" 54
(3)	中川 寛康	13	郷荘中OLC 1' 45" 50
(4)	白川 努	13	郷荘中OLC 1' 46" 43
(5)	藤原 幸洋	13	郷荘中OLC 1' 47" 48
(6)	辻 輝輔	13	郷荘中OLC 1' 48" 46
(7)	財間 定義	67	島根OLC 1' 49" 11
8	坂本 美江子	51	京都OLC 2' 33" 47
	竹内 雅志	13	郷荘中OLC P1 (2' 35" 09)
	高橋 祐介	14	松原第6中OLC P1 (2' 36" 30)
	中田 啓子	37	OLCルーパー P3 (3' 07" 10)
	笠原 一郎	72	西宮西脇山の会 P4 (3' 11" 58)

寺田強コース 出場 7組18名			距離 4,500m
入賞時間 1:18:00			規定時間 1:49:00
(1)	川本 浩司	29	他1名 伊丹市 0' 48" 01
(2)	中井 亜紀子	16	他1名 岸和田市 0' 54" 49
3	田中 仁哉	13	大阪府熊取町 1' 23" 56
4	萩田 義謙	14	松原第6中OLC 1' 38" 51
	村井 千男		他3名 東大阪市 2' 21" 19
	向井 まさる		他4名 大阪府熊取町 2' 32" 07
	北川 伯		他2名 泉佐野市 2' 32" 43

ご参加有り難う

ございました。

3月8日、この時期としては非常に暖かい快晴の下で、大会を開催することができました。

今回は、各クラス毎にセッターを変え、参加者はセッターに挑戦?と言う趣向を取りましたが、いかがでしたでしょうか。ただ、意図したほどには、各セッターの特色を出せずじまいだったように思いました。

テラインには、それぞれ何らかの制約があり、その中で...と言うのがセッターの役目であり、腕?なのでしょうが。

瀬戸コースは、HAに相当させると言うことと、道走りが多いことからいつになくハードになってしまいました。試走では京葉OLCの佐藤清一氏に走って戴き、コースを整理、所要時間を計算し出したWINNING-TIMEは90分。大会でのトップは辻村氏だったので、87分で完走し、その技術、走力に敬服致します。

横田コースはDAに相当させてのセッティングで、予想タイムは70分。最初の部分以外は道走り中心で却って迷われた所もあるかも知れないですね。

保コースはBに相当と言うことで、コンパスよりも走力中心であったかも。セッターの予想より皆さん意外と時間が掛かっています。

強コースは、トリムコースも吸収してN相当。公園地域を大きく回り、PCポストを多く取り入れた結構楽しみなコースでしたが、ここも意外と時間の掛かった組があり、きっちりした初心者説明のいる所でした。

最後に改めて、今後も当会を宜しくお願い致します。

=会長 瀬戸=

またもや「何かが起こった」全日本

それでも「成績表に手がとどいた」




頓宮秀徳

去年の12月に真備町で、だらだら歩きのOLをして以来、3ヶ月半ぶりのレースである。調子を落とし、満足に走れない、H21Bに対して欲が出ず、公認大会に出る気がしないばかりか、2日間大会に対してさえ魅力を感じなくなった。そんな状態だったから、大会のふんい気を味わうのが今回の目的だったようなものである。


ところがスタートリストを見ると参加者が148人もいるではないか。これはちょっと本気出さんともったいない。行ける所まで飛ばしてみよう。3月に入って、やっと3回軽いジョグをやっただけだが...

まともなレースにならないだろうという気持ちに加え、スタートも民家の近くの開けた場所だったので、普通の大会みたいにリラックスしていた。

3番 229  スタートから思いきり飛ばした。普段、何事でも技術にたよる、精神面で事を運ぼうとしないのに、今日は気迫がこもった。

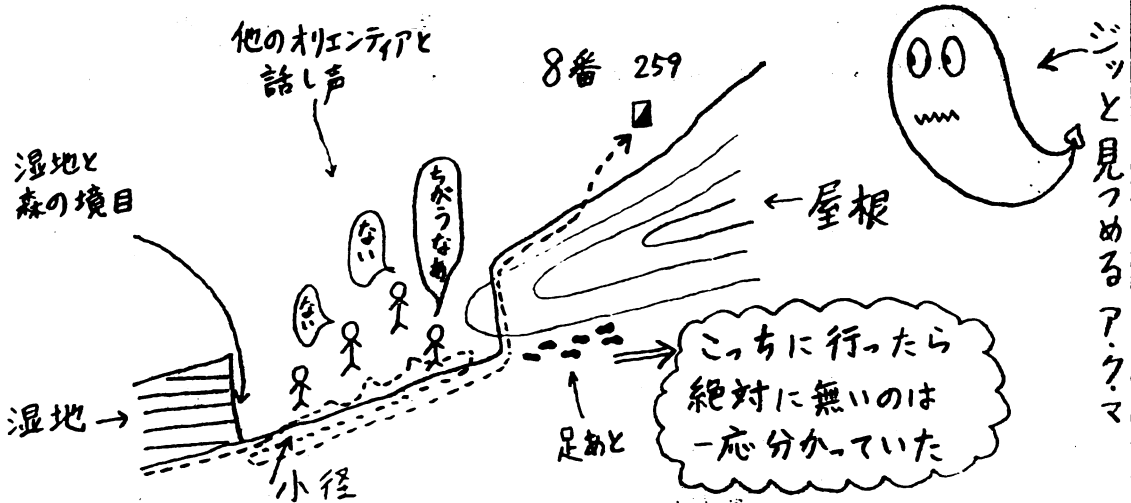


2番から3番へのレグは道がない。しかし、地図をよく見ると途中にコブが3つある。そのコブを確実にとりながら、少しスピードを落として行くと、ミスしないで3番が取れた!

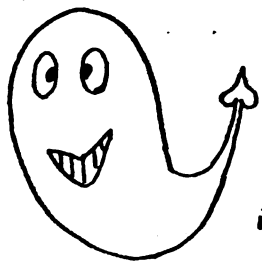
2番 220  これで気をよくして走る走る。ロードや道は絶対走るぞ

珍しいくらいの気の入りのようである。7番まででおよそ1時間。あとのホストは、ほとんど道ぞいばかりなので、このペースだとかなりの記録が出るのでは、と思いつつ突進して行っ。何ヶ月振りに味わう暴走だろうか、得意の道走りでほかのランナーをぬくのは本当に気分がいい。

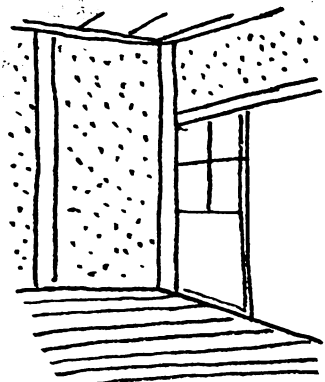
だが、ここからがイケなかった。8番(ホスト記号259)は道のそばだと思いき、細長い池の角をCPにし、東に道を上っていくが、きのうまでの大雨のため、道がたんと湿地に変身していくではないか。湿地と森の境目の所から道が「」と曲がっている所に気をつけて進んで行ったが、道はさらにビチョビ



「ヨ」になるではないか。全く距離感がつかめない。おまけに他の走者がたくさんいて、その中から「無い」だの「違うなあ」の声まで聞こえる。「湿地と化した小径」にそって進むが、だんだんと自信がなくなり、さっきの湿地と森の境目までもどってやり直した。すると、さっきまで進んだのと同じ地点に来た。左を見ると道が山を上っている。地図では登りに見えなかったが、一か八かその道を上っていると白の部分の森が開け8番のポストが待っているではないか。全日本大会では、大パラレルエラーをやって入賞をおじゃんしたり、富士山の真、白な地図にびっくりしたりと何かが起こったが、やはり今回もそうだった。それも正しい道を行っているのに間違っているとかんちがいてもどってしまうという、何ともしょうもないことをやってしまった。それでも1時間37分でゴールでき、速報を見ると上位3人の平均時間の1.66倍あたりになっている。規定に入るか否かのきわどい所まで来ている。H21Bを走るとたいてい速報を見ただけでOVERと分かり、成績表を買わずに帰るが、今回は、成績表を申しこんだ。まさに、「成績表に手がとどいた。



それにしても今年は8番のポストに悪魔が住んでいたとは...
それがなかったら1時間20分くらいで7.3kmを走っていた所である。



H21Bのカベは本当に厚い!

..... 《先日、鶴山を走りました。満足する走りができず、悔いの残るレースだったのですが、完走できたことの報告を兼ね走り書きをしました。OLとは直接関係ないですが、会報の原稿が足りないときに使って下さい。暇があれば、夏のマラソンに向け、自分なりのトレーニング法を書いてみます。》

.....山岡 完司

5年ぶりに走る丹波路。例年通り人がとても多い。

スタート1時間前から並び始める。今までは、陸連登録者ということで先にスタートしていたが、今回は未登録でエントリー。約1万人がスタートラインに並ぶ。かなり後だったのでスタートの花火が打ち上げられたにもかかわらずいっこうに進む気配がない。



5分8秒やっとスタート地点を通過。前方を見ると人の行列だ。走れないのも無理はない。

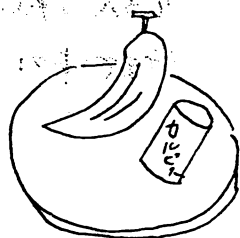
以前は道幅がこんなに狭く感じたことはなかった。

5Km地点 33' 11" あまりの遅さに絶句！その後ものろのろが続く。

10Km地点 58' 21" どうにか走れるようになってきたと思うや、先頭のランナーが帰ってきたため片側通行になり、またもや渋滞。

ハーフ地点 1°58' 54" ため息。今回は25Km以上の練習をしていない。

これからのロスタイムを考えると4時間台突入は仕方がない。25Kmを過ぎたころからやはり足がぬけるように感じ、から足をふむ。どうしても30Kmは走ろうと自分に言い聞かせる。30Kmのスペシャルテーブルには、バナナ1本とカルピスウォーターを置いてある。これを食べ、元気を出し峠越え。



疲れてくると時計を見る回数が増える。500m先を目標に走る、歩くの連続。沿道の人達の励ましが多くなる。35Km地点のスペシャルテーブルにやっとたどり着く。置いてあるはずのバナナとカルピスウォーターがないではないか？（係員の人と一緒に探してくれる）あきらめ、お茶でがまんする。



あと5Km、4Km、3Km、40Kmゴールに近づく。気持ちだけは前へ行くのだが、足が動かない。あった！35Kmのバナナがこんなところに！←(40Kmのスペシャルテーブル)

消防署が見えるとゴールまで1.4Km。最後の頑張りを見せ、ゴールイン！ $=3^{\circ}46'31''=$ 疲れた！

感想一言 [もっと広い道を走りたい] ← 難い道です。

OL日記

永瀬 真一

2月9日(日) 東工大の後輩二人とともに、東京理科大練習会に参加させてもらう。ゲレンデは、二つ塚峠。二つ塚峠は、会内杯のセッターで来たことはあるが、走るのは初めてである。結果は下記の通り、OB、現役ともに理科大に負けてしまった。

Lコース

- 1 塚本 英雄 (理科大OB) 59'40"
- 2 永瀬 真一 (東工大OB) 1:02'31"
- 3 川島 拓哉 (東京理科大) 1:04'56"
- 4 川合 勝久 (東京工業大) 1:10'53"

H21AS 8.3km 103名

- 1 香取 伸嘉 (鳩の会) 57'36"
- 8 塚本 英雄 (理科大) 1:07'40"
- 54 永瀬 真一 (KOLA) 1:29'14"

2月23日(日) 第14回早大OC大会。山武のゲレンデは、高低がわかりにくいので、気をつけなければならない。それはわかっていたのだけれども、2→3でわけがわからなくなり、コンプリートロストしてしまう。最後の道走りも、あまり走れず不本意な結果に終わった。

2月26日(日) 理科大、東工大合同練習会のテープ巻で続・石橋山古戦場(神奈川県小田原市)へ。ここのゲレンデの東半分は、みかん畑。西半分までは、みかん畑の中の道、あるいは、地図の西側より林道をひたすら登ってこなければならない。また、地図の一番東は海で、ゲレンデからも見える場所があります。テープ巻きだと、のんびりと地形と等高線を比べられて良い勉強となりました。

3月1日(日) 港南区民OL大会。アップダウンの厳しいハードなコースでした。

3月6日(金) 理科大、東工大合同練習会。スタッフは両大学の4年とOB1年生。天気が曇り一時雨と恵まれず、海も見えませんでした。今回も1位は、理科大。

3月13日(金)~15日(日)

第14回日本学生オリエンテーリング選手権大会

個人戦 (3/14)

HE

- 1 鹿島田浩二 (東京大)
- 2 国沢 五月 (一橋大)
- 3 加賀屋博文 (筑波大)

団体戦 (3/15)

HE

- 1 東京大
- 2 東北大
- 3 京大
- 25 東京工業大学

DE

- 1 小西 陽子 (筑波大)
- 2 田島 利佳 (武蔵野女短)
- 3 福士 淑子 (千葉大)
- 12 飯村亜紀子 (東京工業大学)

DE

- 1 筑波大
- 2 千葉大
- 3 日本女子大

最終日の併設大会(スプリントレース)に出場しました。スプリントHAのコースはインカレの一般クラスリレー(HU1、HU2)と同一コース。HU1がスタートして10分後にHU2の後ろからスタート。行けども、行けども前に人がいて、ほとんどクロスカントリーである。(HU1、HU2ともに100チーム以上)HEのリレーでは、東工大も念願のウムスタートせずに4人つなぐことができた。理科大にも勝った。

村ちゃんの2月と3月のOL記

2月9日 京都カップ第3戦 衣笠山

この日は父母を連れてOLのついでに西国三十三所巡りの珍道中と合い
 成りました。(ついでにお寺参りなんていいのかな?)
 私の4~5分後スタートらしい岩井さん(豊中OLC)が、一番ポスト
 で待っというてな、いやですよ、なんて冗談いながらスタートしたので
 すが、一番ポストに先に着いたのは岩井さんでした。
 学校の会場を早めに切り上げ、午後は霊場巡りのインOLです。
 19番 草堂⇒18番 六角堂⇒15番 今熊野観音寺⇒16番 清水
 寺⇒17番 六波羅蜜寺とラインして家にゴールしたのはPM7時30
 分でした。丸一日のOL疲れしました。父上母上ご苦労さんでした。
 成績 HA 1位.....50分前後だったとおもう?
 ?位 村橋和彦 1時間21分00秒

2月16日 ふれあい淡路大会 緑町

仲間から話は聞いていたが、前夜のパーティーの素晴らしさ、飲めよ、食
 えよ、歌えよ(おっと歌えよは無いです)ご馳走の山、お酒の山又、ゲー
 ム有り、それから...などなど、こんな大会に参加も仕事その他のス。ケジ
 ふれあい淡路大会も来年で終わりとか? 来年も無理か? 皆さんもどう
 ュルを調整して家族で参加したいと思いうす、無いです(けど)へへへ?
 ですか。(来年の話をするとなんか笑うといます)へへへ?
 競技はといますと、仲間内では私がトットスタートでした。1番で何
 もへましなければいいがな思いつつスタートしたのですが、あきまへん
 今日もやってしまいました、へまを、南東へ150m程のあたりでも20
 分位ウロウロ、今日もダメなのか?、続いて2番ポスト、又してもズッ
 コケ、ポストフラッグの番号をポスト番号と見間違え15分程の休憩し
 てしまった。その後はこれといつたへまも無くゴール、ゴールでは先に
 ゴールした保氏がかっこいいところをパチリと(写真)1枚撮ってくれ
 ました。又、山岡さんからのウーロン茶の差し入れうまかった。

3月1日、8日 KOLA100記念大会 河内長野公園

試走そして運営、私には初めての経験でした、そして仲間とのふれあひ
 すごく楽しいものでした。今後も機会あればじゃんじゃん参加させてい
 ただきたいと思っております。
 (ちょっと一言聞いて下さい)
 私のOL仲間の高橋君(中2)B保コースにエントリーしたのですが、
 何とBコースをコンパス無しで走ったとか、こんな時、よくやったと
 オホメてやるべきなのでしょうか、それともアホかって怒ってや
 ったら良いのでしょうか?

京都府民OL大会、兼、91京都カップ第4戦

松原発AM7:00池田市経由で丹波へ、川西市を少し過ぎたあたりか
 ら雨がばらばらと降り出しました。今日は雨のOLになりそうな感じ
 す、昨年10月一度雨のOL経験した事があるのですが、私としては
 余り嫌いな方ではないのですが? 今日どう成ります事か?
 私のスタートが10:14分すぐ後の16分スタートの池田氏(大阪OLC)
 に余り早く抜かさないでくださいよ、なんて冗談いってスタート
 したのですが、ウォームアップが少したらなかつたのか少々遠回りして
 1番パンチ。池と池の間からアタック2番パンチ。ちょっとオーバーラ
 ンして3番パンチ。まだ走りが足りぬのか大分遠回りして4番パンチ。
 西の尾根から沢にアタック北の沢と取り違え南の沢に入り5番パンチ。

かろからこの戦の一番の間の
 ったかン沢挑一氏の易
 った7番再事オ辻の難
 思った9番無との池田の
 を走チリ帰遇つス田か
 何に入パに遇つス田か
 チ。方7の又氏とコLCの
 パ対7の又氏とコLCの
 6反ク西か、田12コLC
 てほとッから9ない池、1
 り00mア根、か神ンチ、
 回00の尾が、か神ンチ、
 遠20の西のすりのパ来、
 々々わ北のたど救い11出
 少い終のたに頃、11出
 いてのチ。たに頃、11出
 まい小道ンだっ10分たの
 て付小道ンだっ10分たの
 りにて番願が程れと切
 下ナクして8にむ走れ少
 にランク成り進む走れ少
 沢ラバ当私から進む走れ少
 ののきをはなメ、は走れ少
 前ス付まで読みダ、は走れ少
 手クラがパスをダ、は走れ少
 一本がコンをるすバして
 Bでココ数すバして
 27分高仲

(PM1時45分現在)
 [HA]・1位・・・・1:15:58 [HB] 1位・・・・1:37:48
 15位村橋和彦 2:30:54 5位高橋裕介 2:02:48
 9位萩田義謙 2:13:44

3月22日、全日本OL大会、岐阜県

夢にまで見た全日本、ちよつとオーバーかなく？昨年12月の西日本大会
 に続き2度目の公認大会です。思い出しに、辛い辛いで練習に耐えたい
 ゲレ内2時間近くも休憩しないう様に、辛辛練習に耐えたい
 が？？今回実績もなく、Bクラスにエントリし、あたりから右足首が
 して①～④とば引き⑦番アタで田んほの無事にゴール。後でも？
 かがしい、ちんば引き⑦番アタで田んほの無事にゴール。後でも？
 が治る結果？なる先輩の助言をうとすみたい、次は堂々
 が残る遺つたら、クリアした
 先輩の遺つたら、クリアした
 の⑦番はかろうじてクリアした
 タイムはかろうじてクリアした
 リーできるぞ。
 帰路は名神かから近畿道と取ったのだがよく混雑しました、大津のエリア
 で食事を一般道へ（吉とでたか凶とでたか？）家に付いたのはPM10時
 40分でした、岸和田組は何時頃付いたかな？ 今日はお疲れさんで
 した。

3月29日、インターハイ併設大会、比良山麓びわこ大会、蓬萊

AM6:00眠りから覚めると雨、しめしめ得意な雨のOL（何が得意
 なのか？）だ、今日は良いタイムがでるぞ、何てなり思いながらでか
 なる。先週の全日本、名神高速の混雑うんざり、今日は目の保養を
 兼ねて電車で現地入りしました。大阪駅で新快速と快電を一本遅
 乗り換える電車が、入れ替わりで合った
 スタート地点まで走る、何とか間に合った
 スタートしました。これといた大きいミスは無いが細かく反省して
 今日ゴースでこれといた大きいミスは無いが細かく反省して
 ①番で少し回り込んでパンチして少々大回りし、②～③で少々大回
 信をなくし少々の東へ進めば良いものを南から廻り、⑤番
 ⑥番になミス解消出来たら後7分前後は短縮出来るぞ。
 H A S・1位・・・・38分04 (エントリー24名)
 12位ムラハン 51分15 (このタイム上出来だ)

3月は様頑張った協会から皆勤賞はでまへんか？

京都カップ第3戦

HA		5.0 KM 320m	
1	73	Λ	
2	50	Λ	
3	46	Λ	1.6
4	53	Λ	1.5
5	42	Λ	1.1
6	41	Λ	
7	71	Λ	
8	51	Λ	
9	60	Λ	
10	78	Λ	
11	48	Λ	
12	31	Λ	
13	M	Λ	

○---100--->◎

ふれあい淡路大会

H40A		D20A		6500		210	
1	37	Λ					
2	52	Λ					
3	56	Λ					
4	88	Λ					
5	95	Λ					
6	72	Λ					
7	76	Λ					
8	80	Λ					
9	83	Λ					
10	M	Λ					

○---200--->◎

十 給水所

京都府民大会

HA		6700	
1	32	Λ	2.0
2	34	Λ	
3	39	Λ	2.0
4	40	Λ	0.5
5	44	Λ	1.5
6	46	Λ	2.0
7	49	Λ	0.0
8	50	Λ	1.0
9	52	Λ	0.5
10	58	Λ	2.5
11	67	Λ	1.5
12	M	Λ	

○---400--->◎

全日本OL大会

H35B, H40B, H19-20B		6,100	
1	258	Λ	0
2	220	Λ	0
3	222	Λ	1
4	231	Λ	1
5	243	Λ	1
6	253	Λ	2
7	259	Λ	1
8	278	Λ	1
9	267	Λ	1
10	777	Λ	1

○---100--->◎

比良山麓びわこOL大会

DA, HAS, OA		4,800	
1	305	Λ	1
2	307	Λ	1
3	311	Λ	1
4	327	Λ	1
5	326	Λ	1
6	325	Λ	1
7	M	Λ	1

○---350--->◎

あとかき

4月より少年野球チームの卒部アルバムの撮影及び編集をするはめになつてしまい、92年度のOL練習会及び大会にどれほど参加できるかとりあえず、4月26日の京大大会にはいちおう申し込みはしたが、果たして参加できるか？5月のAPOC92は申し込みはしていないが体が空いたらオープン参加しようと思つています。次の全日本の頃には役目から開放されるとおもいます。協会の皆さんには迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

K・村橋

岸和田OL協会 '92年度総会 を開催します。

4月26日(日)

岸和田市立文化会館(円ホール) 3階会議室
午後1時から5時まで

今回は大事な事項が多く含まれます。全員の出席を期待しますよ!

案件・'91年度の活動報告、収支報告等

'92年度の活動計画、収支計画等

役員の改選 →→→立候補をしてください。

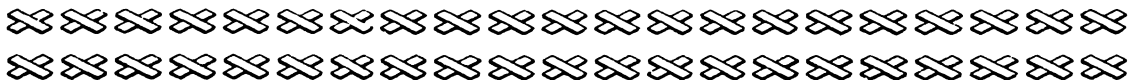
体育協会への加盟申請について

仮称“どっKOLAしょ”ランキングの設定について ← 永瀬真一君の提案

新入会員の歓迎行事の新設や、NewMAP作成について…などなど

出欠と'91年度の活動集計書の提出期限は、

4月20日です。



皆様のご協力をお願いします!

4月19日(日) レオクラブ神於山清掃OL 泉州高校にて
6月7日(日) ロータアクト新入生歓迎OL 泉州高校にて

会報《KOLA》この号から新たな出発!

私達の会報《KOLA》も、先月第100号を発刊できました。16年の歳月を要していますが、101号からは新たな気持ちで出発したいと思います。今までのような会報編集から脱却して行きたいものですが、どのようにすれば…の提案をお願いします。今年度中には新しい会報をみんなで作っていきましょう。一年1-2冊発行中には、全員が一度以上必ず登場していくこととか、会員外の客員原稿を頂くとか… ごく自然にOLを楽しみ、ごく自然に会報《KOLA》が身じかなものになっていけばこれ程楽しいことはありませんネ。

新連載

KOLA フォト・OL

—その1—

今回から KOLA フォト・OL を開催いたします。たくさんのご参加を、お願いいたします。

日時	KOLA第101号から
集合場所	KOLA誌上
交通機関	郵送
受付時間	随時
競技形式	ポイントOL
地図	1:15000 等高線間隔10m 5色刷り
スタート位置説明	日本語表示
クラス	Nクラスのみ
参加費	KOLA購読者 無料

ということで、地図は “岸和田 神於山” をつかいます。
今回はスタートと、第1ポストを見つけて下さい。

第1回スタート位置と第1ポストです。角度はカメラを向けた角度です。

以後第2回(102号)では、No2~No7、第3回(103号)ではNo8~ゴールまでを掲載します。フォトOL参加者は、第100号に綴じ込みの地図“詳細 神於山”をコピーして記入して下さい。参加(応募)方法は、第103号に詳細を掲載します。

尚、フォトOLに関するお問合せは《☎596 岸和田市小松里町588-1 寺田 強まで》

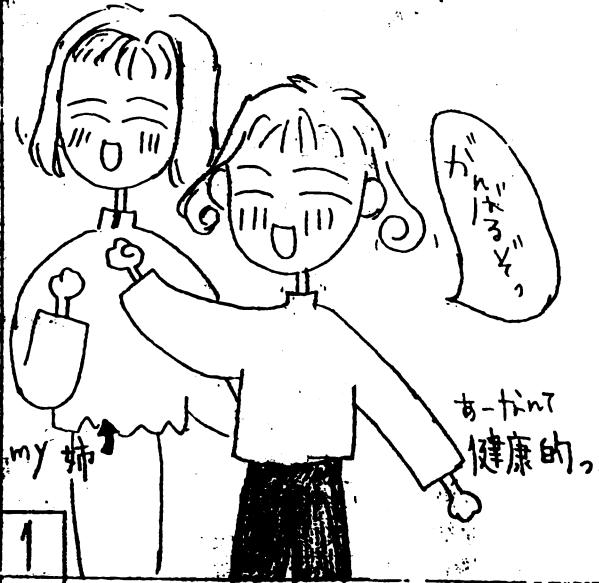


初めてOLをするという
いとこのお姉ちゃん夫婦



3月8日(SUNDAY)

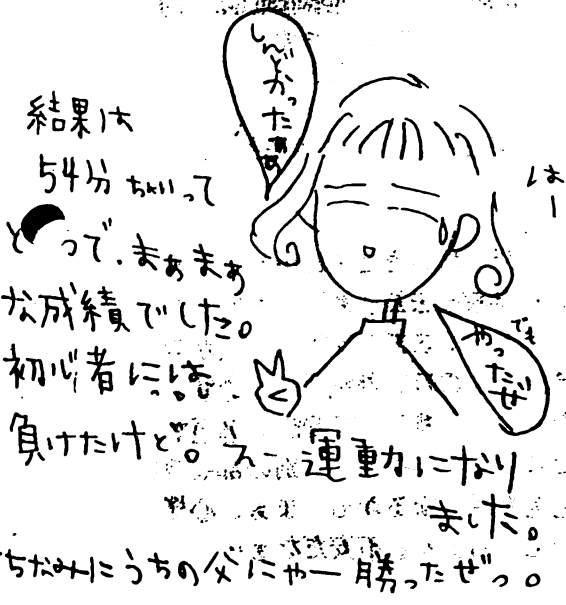
久しぶり=OLをしました。



2	1
4	3

よくゴール

負けてはいけないうーっ



KOLA

4月～6月

大会情報&エントリー (出場予定) 情况

月日	大会名	開催地	出場予定又はエントリー
4/12	・レオOL大会	交野市私市	瀬戸, 寺田県
12	・第16回春のワンダラーズ大会	神奈川県逗子市	永瀬
12	・第9回金沢大学OL大会	石川県津幡町	
12	・第34回中日東海ブロックOL大会	三重県関市	
12	・第11回笠岡市OL大会	笠岡市白石島	
19	★ライオズレオクラブ神於山麓OL=権	泉州高校	
19	・射OLC 隼春飛鳥村エントリ	奈良 飛鳥	
19	・長居公園PC完成記念大会	長居公園	
26	・第8回京都大学OL大会	三重県伊賀町	村橋
26	★KOLA '92年度総会	市立文化会館	
29	・APOC プレ・イベント	静岡県御殿場市	
5/3.4	・APOC '92 個人戦	静岡県富士市	山岡, 永瀬, 瀬戸, 寺田県
5	・APOC '92 リレー	愛知県岡崎市	永瀬, 瀬戸, 寺田県
10	・関西学連新歓ベアOL	?	
10	・広島大学OL大会	広島市	
24	・燦OLC ザ・コンペ5回戦 ①	大阪城公園	
6/7	★ロータクト新歓OL=権	泉州高校	
7	天野山PC大会	河内長野市	
7	京都カップOL大会<奥大文字>	京都市	
14	・燦OLC ザ・コンペ5回戦 ②	浜寺公園	
21	第14回東大京大OL大会	群馬県吾妻町	
7/12	近畿OLC連絡会	?	

大会等については事務局まで詳細をお尋ね下さい。・印は事務局に要項が有ります。

OLは、参加してこそ楽しいものです！みんなで行きましょう！

4月26日は、年次総会デス。みんなでKOLAを考えよう！

Aiming

4月、いろんな出会いと別れのある季節です。ほくも、恐れていたことがとうとう起ってしまった。この3月一杯で、6年間勤めた郷荘中学校を去り、和泉市の新興住宅地に新しくできた「北池田中学校」への転勤が決定しました。まだ3年は大丈夫かなと思っていたので、少々ショックでしたが…。一番気掛かりなのは、部活動の事です。池田先生から引き継いだ「野外活動部」。顧問がいなくなるので郷荘での廃部が必至です。また、新中学校はどんなクラブを作り、持つことになるかも心配です。別の部を担当することになれば、これまで通りにOLと関わることも難しくなるかも。まあ、心機一転頑張るしかないの、あとは出たとこ勝負です。でも、ちょっと不安だなあ…。

1992

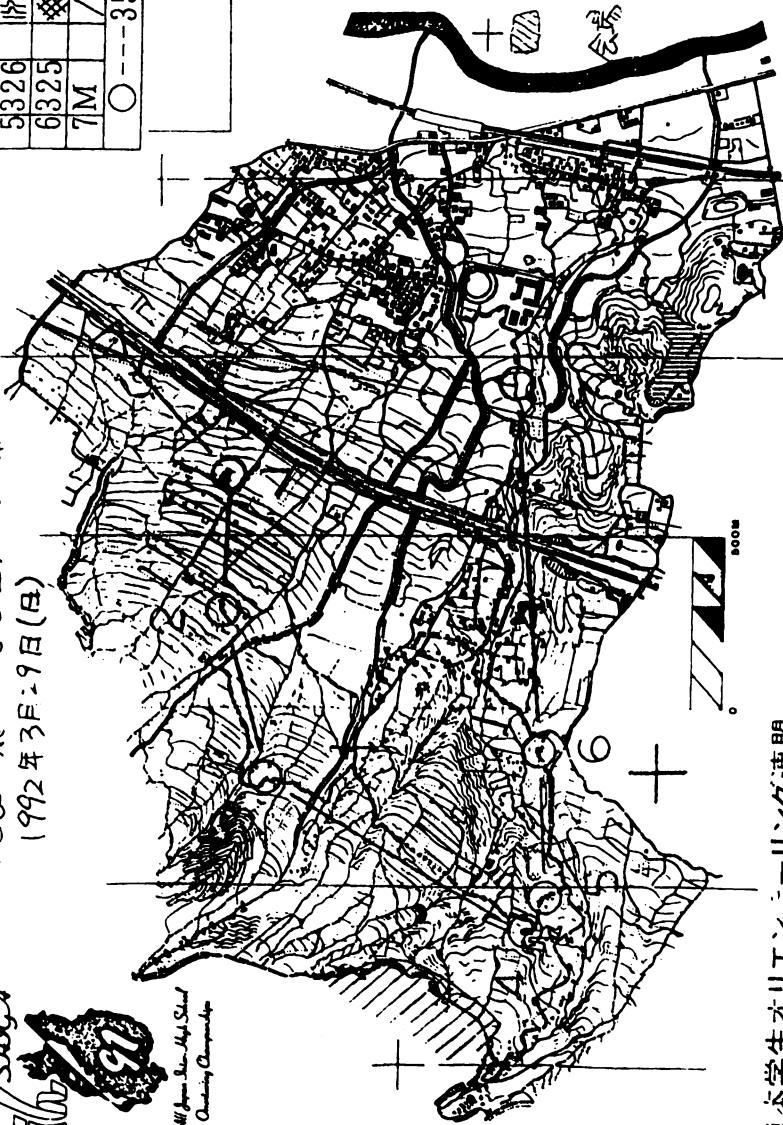
第五回全日本高等学校オリエンティング選手権大会 作設
 比良山麓びわこOL大会 第2日
 1992年3月19日(日)



All Japan Senior High School
 Orienteering Championships

DA. HAS. OA 4,800

1805	▲											
2307	ハ											
3811	▲											
4827	▲											
5826	▲											
6825	▲											
7M	▲											
○	---	350	→									



十 校 部 立 入 等
 会 場 志 賀 中 学 林

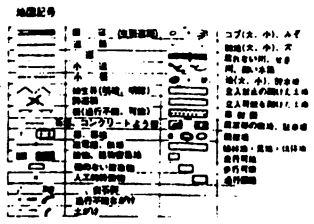
丹波町 丹波高原

京都府船井郡丹波町

丹波町長 山崎高明 著

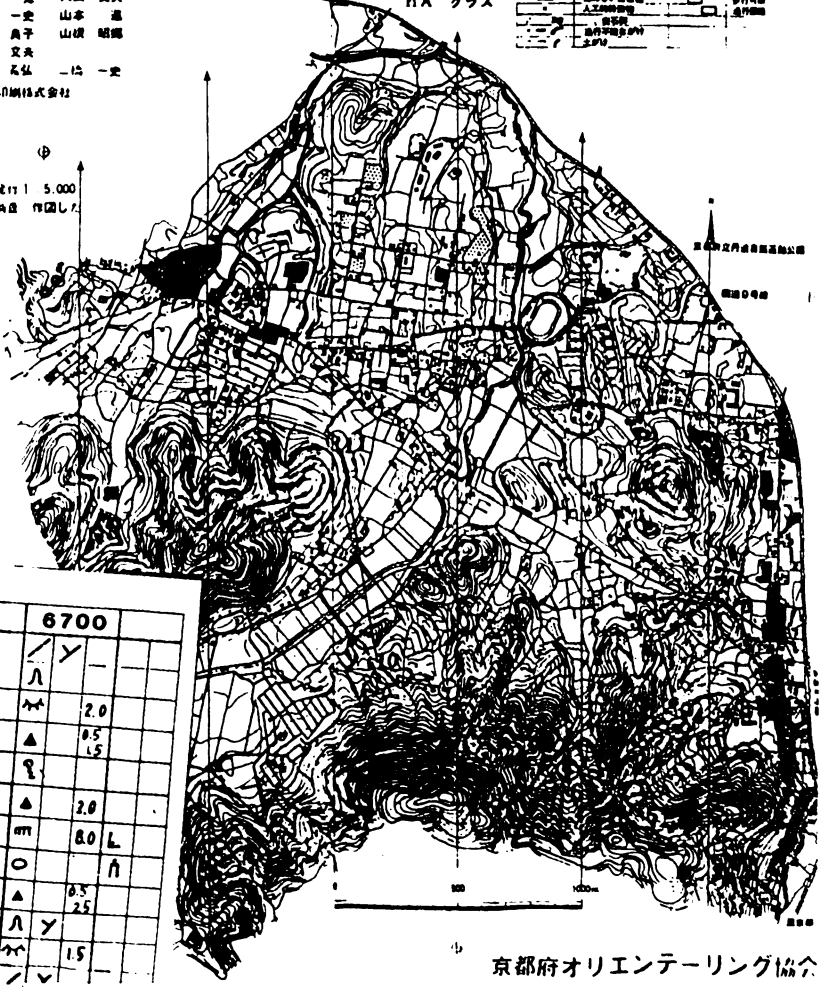
縮尺 1:15,000
 等高線間隔 5m

第4回京都府民オリエンティング
 丹波町・丹波高原大会
 兼、引京都カップ第4戦
 主催：京都府オリエンティング協会
 主管：みやこオリエンティング・C
 1992年3月16日
 HA クラス



大会期間 1992年9月~1991年12月
 編者 大谷 勇 大橋 幸男
 近藤 義弘 佐藤 仁志
 楠本 信雄 石野 勉夫
 通輪 寛 八田 文夫
 三浦 一史 山本 進
 山本 真子 山崎 明雄
 印刷 八田 文夫 一史 一史
 発行 志賀印刷株式会社

この地図は 京都府発行 1:5,000
 500M等高線をもとに作成した
 のである



日本学生オリエンティング連盟

HA		6700	
1	32	▲	Y
2	34	ハ	-
3	39	ハ	2.0
4	40	▲	0.5
5	44	▲	1.5
6	48	▲	2.0
7	49	m	8.0
8	50	○	ハ
9	52	▲	0.5
10	58	ハ	2.5
11	57	ハ	1.5
12	M	▲	Y

京都府オリエンティング協会

縮尺 1 : 15,000
等高線間隔 5 m

497470. 9486700007900. 1

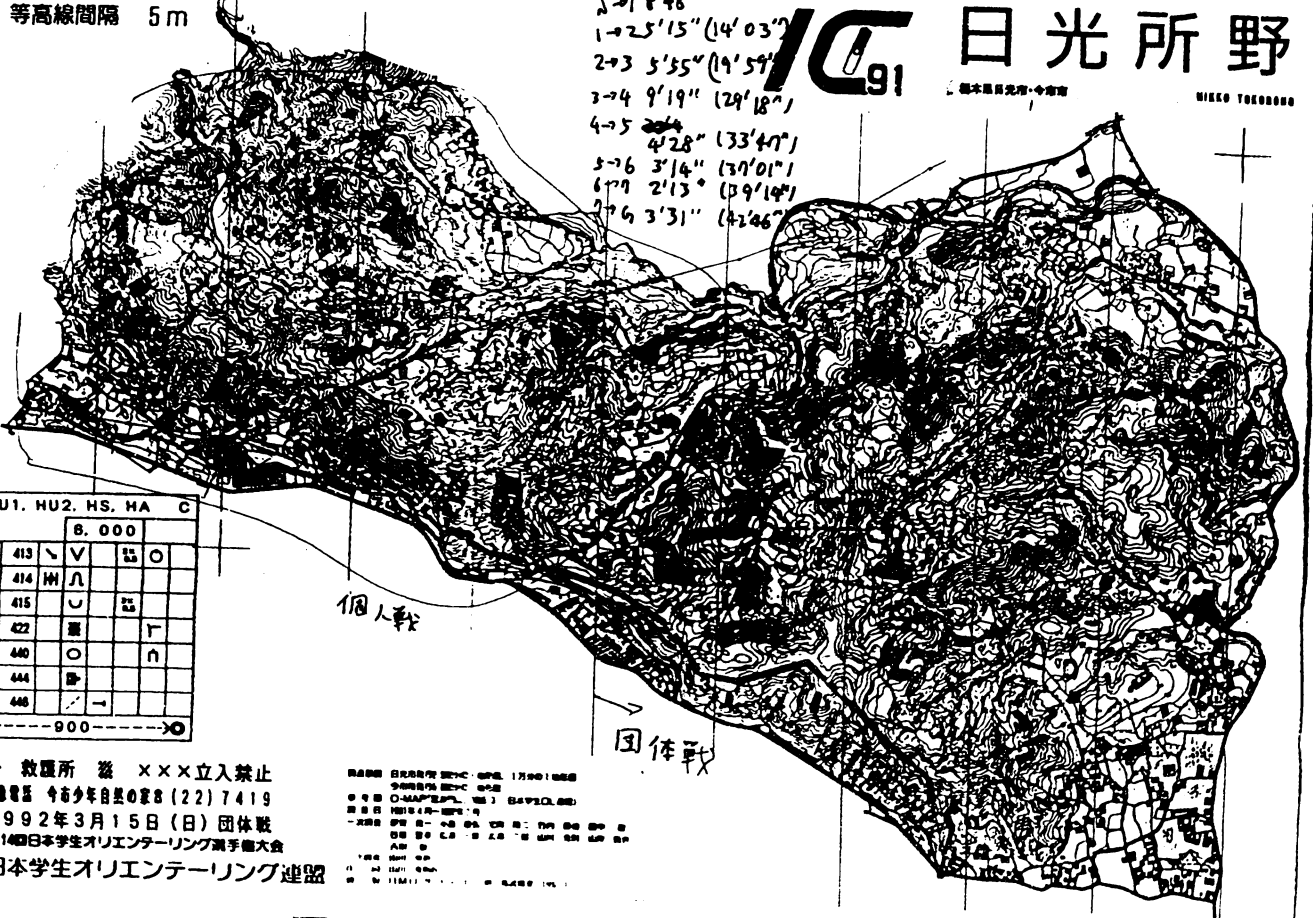
2→1 8'48"
1→2 5'15" (14'03")
2→3 5'55" (19'59")
3→4 9'19" (29'18")
4→5 4'28" (33'47")
5→6 3'14" (37'01")
6→7 2'13" (39'19")
7→6 3'31" (42'46")



日光所野

日本測量学会

NIKO TOKORO



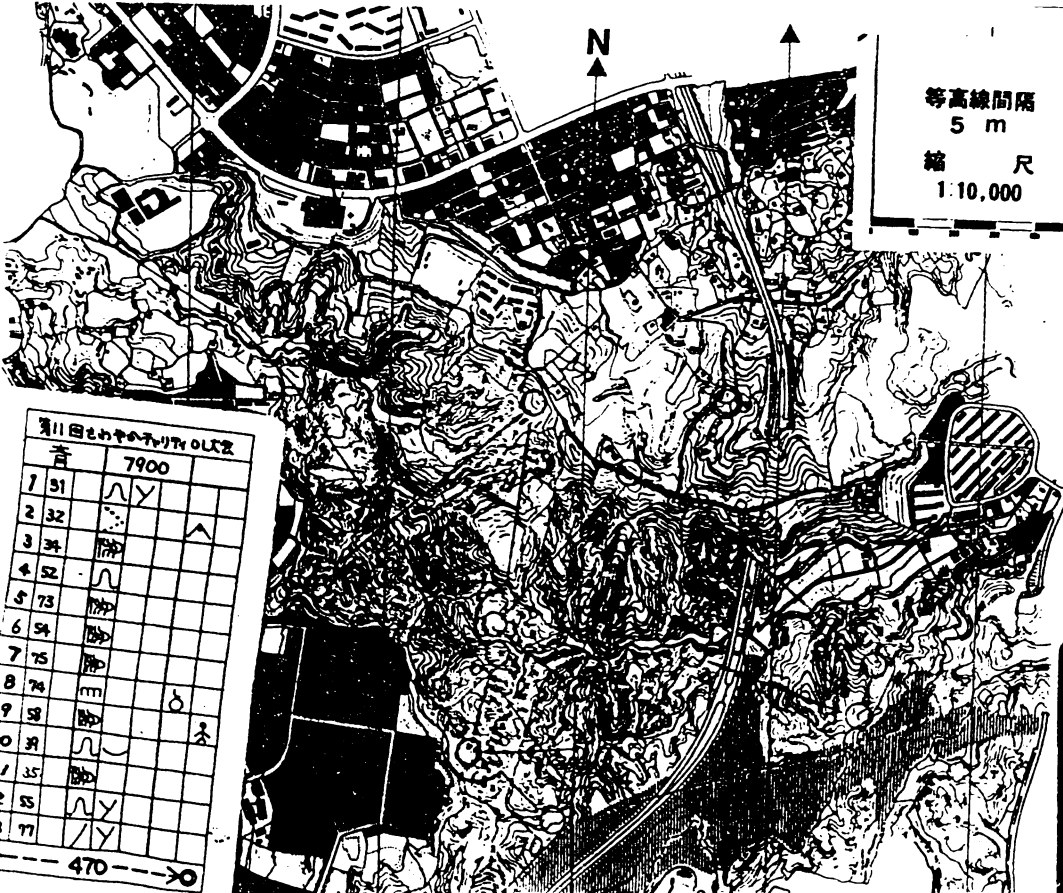
HU1.	HU2.	HS.	HA	C
		6. 000		
1	413	∨	田	0
2	414	田	田	
3	415	∪	田	
4	422	田		田
5	440	0		田
6	444	田		
7	448	田		
		900		

個人戦

団体戦

十 救護所 釜 ×××立入禁止
緊急電話 今市少年自然の家8(22)7419
1992年3月15日(日)団体戦
第14回日本学生オリエンテーリング選手権大会
日本学生オリエンテーリング連盟

NAME 日光所野 7900
今市少年自然の家
O-MAP 7900 6000
NIPON 1:15,000
SCALE 1:15,000
DATE 1992.3.15
MAP NO. 91
C 91
A 10
B 10
E 10
F 10
G 10
H 10
I 10
J 10
K 10
L 10
M 10
N 10
O 10
P 10
Q 10
R 10
S 10
T 10
U 10
V 10
W 10
X 10
Y 10
Z 10



等高線間隔
5 m
縮 尺
1 : 10,000

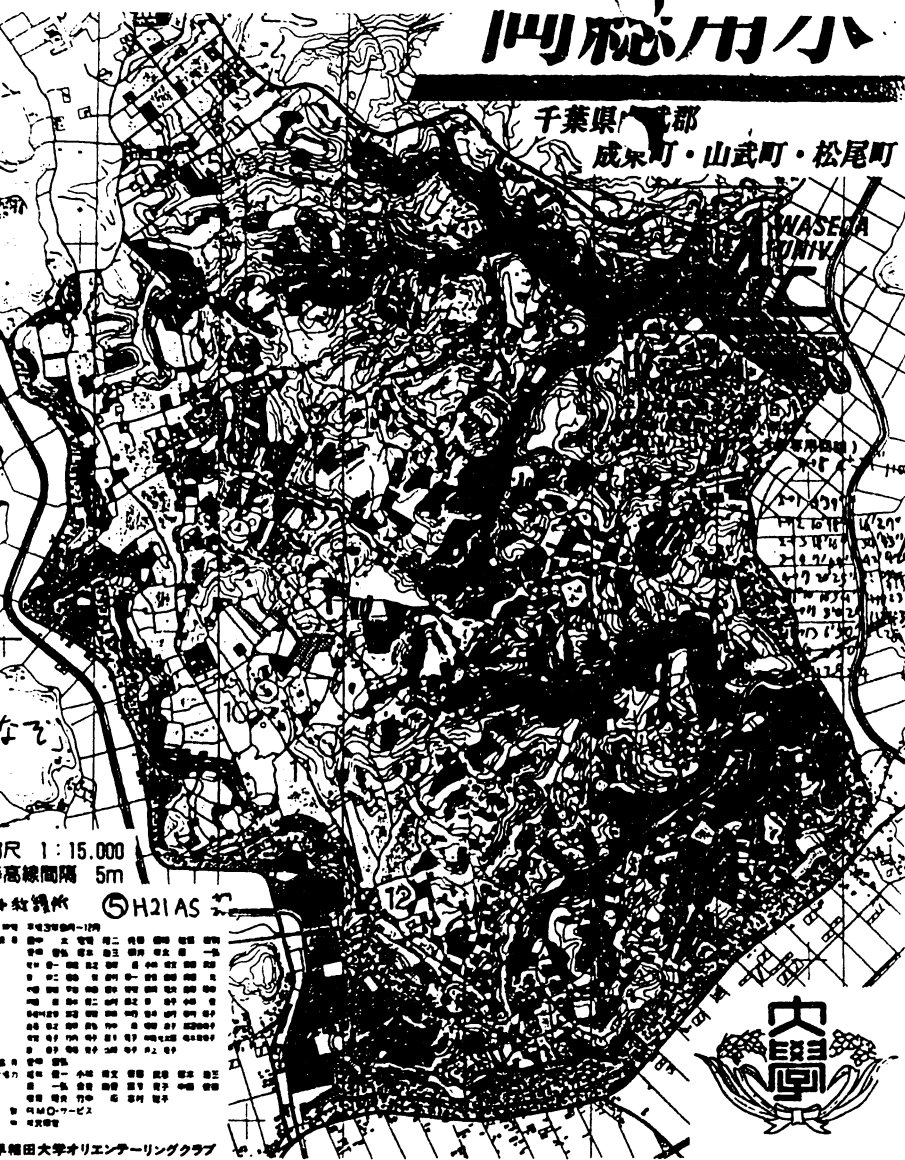
港南区民OL.
1992.3.1

第14回日本学生オリエンテーリング大会	
音	7900
7 31	∧ Y
2 32	田
3 34	田
4 52	田
5 73	田
6 54	田
7 75	田
8 74	田
9 58	田
0 39	田
1 35	田
2 55	∧ Y
3 77	∧ Y

2→1 8'41"
1→2 3'17" (11'58")
2→3
3→4 10'55" (22'52")
4→5 6'31" (29'24")
5→6 3'57" (33'20")
6→7 21'49" (55'09")
7→8
8→9 1'35" (56'44")
9→10 8'00" (1:06'45")
10→11 14'20" (1:19'04")
11→12 6'14" (1:25'19")
12→13 9'59" (1:35'16")
13→0 1'40" (1:36:56)

小田原秘門

千葉県茂原市
成栄町・山武町・松尾町



縮尺 1 : 15,000
高線間隔 5m

測量所 〇H21 AS

地図記号		地図記号		地図記号	
(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)
(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)

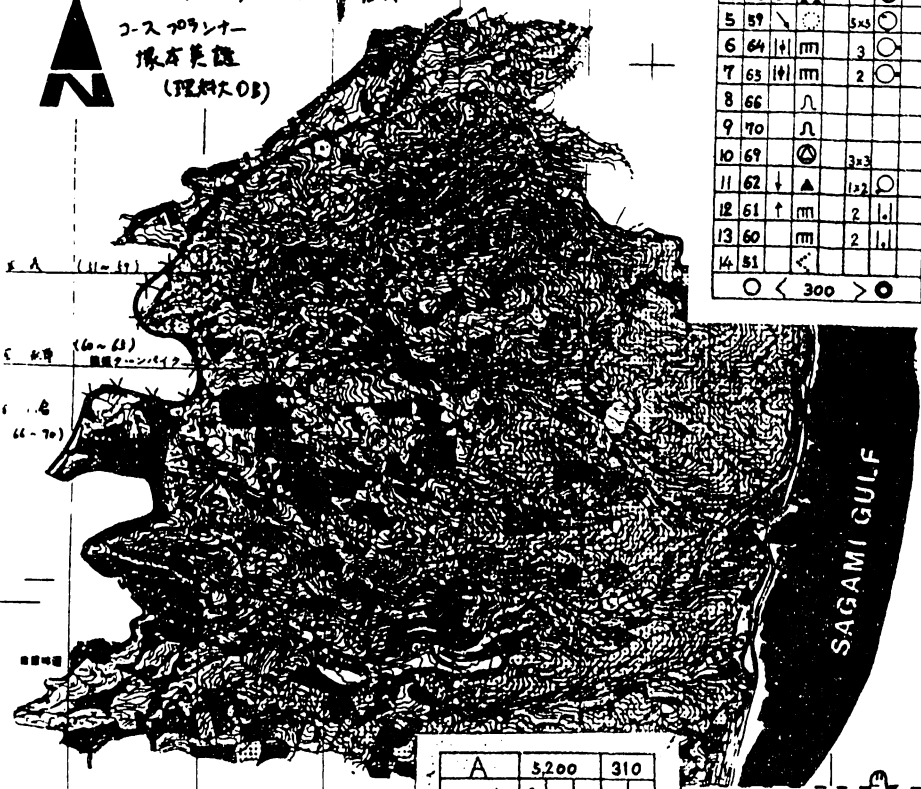
続・石橋山古戦場

神奈川県小田原市

1992.3.6 理科大東政会 校習会



コースマーカー
像方英儀
(理科大OB)



5 A (10-15)
5 B (10-15)
5 C (10-15)
5 D (10-15)

コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
52	/	Y												
56	△													
53	○													
58	/	△						○						
59	/	○			5x5	○								
64		m			3	○								
65		m			2	○								
66	△													
70	△													
69	○				3x3									
62	↑	△			1x2	○								
61	↑	m			2									
60	m				2									
51	△													

○ < 300 > ○

SAGAMI GULF

立入禁止

地図記号		地図記号	
(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)
(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)	(Symbol)

A	5200	310
52	/	Y
56	△	
55	△	0.5
58	/	△
59	/	○
64		m
65		m
68	△	
67	/	X
62	↑	△
61	↑	m
60	m	2
51	△	

○ < 300 > ○

B	4200	270
52	/	Y
54	△	1
55	△	0.5
57	/	○
64		m
65		m
63	/	→
62	↑	△
61	↑	m
60	m	2
51	△	

○ < 300 > ○

